ePass1000ND

ドライバレス USBトークン

●ドライバのインストール作業が不要ですぐに利用可能
●SDK（開発キット）付属のプライベートAPIを利用する事で
Web認証システムを容易に構築可能
●PIN番号（暗証番号）とUSBトークンによる
二要素認証を実現

PCに接続するだけで利用できるドライバレスUSBトークン

多くのインターネット環境ではIDとパスワードによる簡単な認証を行っていますが、ID/パスワードは簡単に共有でき、また、憶測も可能で、近年ではID/パスワードの不正利用による被害が多く報告されています。その為、ID/パスワード認証を強化するデバイスの必要性に迫られています。ePass1000NDはドライバのインストールが不要※でPCと接続するだけで利用可能なため、ユーザーにとって便利で使い易いセキュリティデバイスです。管理者・開発者は付属のSDK（開発キット）を利用する事で、様々なWeb認証システムのセキュリティを強化する事ができます。

※デバイスドライバのインストールは不要ですが、トークンを管理するプログラムはPC側に必要です。

ePass1000ND

ePass1000NDはASP/CGI/Delphi/Java/VB/VCなどの言語に幅広く対応し、チャレンジ＆レスポンス認証などのWeb認証ソリューションを構築する事ができます。また、ePass1000NDはOSの標準ドライバを利用するので、アプリケーションとの親和性が高いのも特徴です。認証方式は、USBトークンのみによる認証、USBトークン＋PIN番号、ID/パスワード＋USBトークンによる認証など様々な認証方式を実現できます。

ご利用方法と主な機能

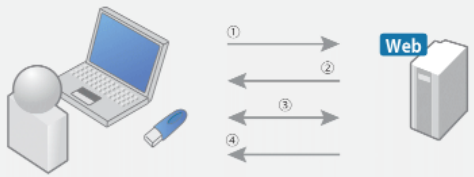
1. チャレンジ＆レスポンス認証

ePass1000NDはID/パスワードよりも強固なセキュリティを実現するチャレンジ＆レスポンス認証を容易に実現できます。

新規でセキュアWebサイトを構築する際以外に、既にID/パスワードを利用しているWebサイトからの移行も容易に行えます。

2. ドライバレス

ePass1000NDはドライバレスUSBトークンで、PCに接続するだけですぐに利用できます。



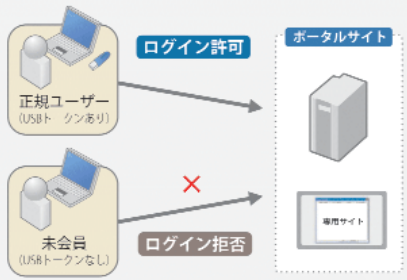
チャレンジ＆レスポンス認証による接続方法

① Webサイトへログインの試行
② Webサーバーはクライアント PCにUSBトークンが接続されているか確認
③ USBトークンが接続されていれば、USBトークンとWebサーバー間でチャレンジ＆レスポンス認証を実行
④ 認証を行えたPCのみ接続を許可
※MD5によるハッシュ計算のデータのみネットワーク上で送受信されるのでパスワードなどの盗聴を防ぎます。

ePass1000NDの製品特徴

- OS標準ドライバを利用するのでアプリケーションとの高い親和性を実現
- PIN番号/ID＋パスワード/ハードウェアIDなどによる様々な認証方式をサポート
- オンボードで暗号化計算（MD5ハッシュ計算）を実行可能
- ASP/CGI/Delphi/Java/VB/VCなどの言語に幅広く対応
- ID/パスワードを利用しているWebサイトから容易に移行可能

●導入例



ePass1000NDを利用すれば会員制Webサイトなどで二要素認証（PIN番号+USBトークン）を容易に実現する事ができます。また、ePass1000NDはドライバレスなのでPCに接続するだけで利用でき、利便性を損なわずにセキュリティを大幅に強化する事ができます。

●製品仕様

	ePass1000ND
サポートOS（※1）	Windows 2000（32bit） Windows XP, Vista, 7, 8/8.1,10, Server2003/R2, 2008/R2 Server 2012/R2（64bit） Linux
対応標準	PKCS#11, MS CAPI, X.509 v3 Certificate Storage, SSL, IPSec / IKE
内蔵暗号化アルゴリズム	HMAC-MD5,TEA
API	Microsoft Crypto API（CAPI） PKCS#11
内蔵プロセッサー	8bit CPU チップ
内蔵メモリ	32KB（EEPROM）
書き換え寿命	100,000回以上
メモリデータの保存期間	10年以上
コネクタ	USB 1.1 / 2.0, Connector type A
インターフェイス	HID
消費電力	250mW 以下
動作温度	0℃～70℃
保存温度	-20℃～85℃
保存湿度	0～100%（結露なきこと）
認定	RoHS/WEEE, CE, FCC

（※1）対応OSのバージョンについては、お問い合わせ下さい。

詳しくは、WEBサイトでもご覧頂けます。http://www.ftsafe.co.jp/